おかしなおかしな大泥棒（1973）

THE THIEF WHO CAME TO DINNER

メディア 映画
ジャンル コメディ　犯罪
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 105分
初公開日 1973/04/21
公開情報 ワーナー

【キャッチコピー】
コンピューターを利用して　大泥棒に大変身！？　ハラハラ　ドキドキの　ダイヤ強奪作戦に－　シャレた笑いが渦をまく！

【解説】
　コンピュータ導入による人員削減で会社をクビになった男が泥棒に変身する犯罪コメディ。肝心の犯罪部分の展開は喰い足りないが、主人公Ｒ・オニールとその恋人Ｊ・ビセット、保険の調査員に扮したＷ・オーツの顔ぶれで結構楽しめる。ヘンリー・マンシーニの音楽も素敵だ。

【クレジット】

監督	バッド・ヨーキン	Bud Yorkin
製作	バッド・ヨーキン	Bud Yorkin
原作	テレンス・Ｌ・スミス	Terrence L. Smith
脚本	ウォルター・ヒル	Walter Hill
撮影	フィリップ・Ｈ・ラスロップ	Philip H. Lathrop
音楽	ヘンリー・マンシーニ	Henry Mancini
出演	ライアン・オニール	Ryan O'Neal
	ジャクリーン・ビセット	Jacqueline Bisset
	ウォーレン・オーツ	Warren Oates
	ジル・クレイバーグ	Jill Clayburgh
	ネッド・ビーティ	Ned Beatty
	チャールズ・シオッフィ	Charles Cioffi
	オースティン・ペンドルトン	Austin Pendleton
	グレゴリー・シエラ	Gregory Sierra
	マイケル・マーフィ	Michael Murphy
	ジョン・ヒラーマン	John Hillerman
	アラン・オッペンハイマー	Alan Oppenheimer

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.